

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実績報告（効果検証）

単位：円

実施計画計上No.	交付金対象事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(実績額)(円)	事業費(本町実績額)(円)	左記の内臨時交付金(円)	担当課	事業実施状況	効果検証(評価)	備考
1	学生応援地域産品給付事業	親元を離れ県外に居住する学生を支援するため町の特産品を配布。	R4.9	R5.3	921,485	921,485	681,000	農林商工課	地域産品を第1弾77件、第2弾66件送付。	新型コロナウイルス感染症対策で地元への帰省が難しい中、前年度に続き地元産品による経済的支援を行うことができた。	
2	がんばる事業者応援補助金	コロナ禍の中、自らの創意、工夫により影響を乗り越えようとする事業者に応援補助金を交付。 対象は町内小中規模事業者で三重県経営向上計画ステップ2以上の認定を新規に受けた事業者。	R4.6	R5.3	9,000,000	9,000,000	8,100,000	農林商工課	三重県経営向上計画ステップ2以上認定事業者 30業者に総額9,000千円を交付した。	県の経営向上計画の採択を受ける意欲的な小・中規模事業者に対して効果的に支援を行うことができた。	
3	事業継続力強化計画策定奨励金	新型コロナウイルス感染症拡大や自然災害などに対し、経営力強化のため事業継続力強化計画を策定する事業者に対し奨励金を交付。	R4.6	R5.3	8,700,000	8,700,000	7,800,000	農林商工課	事業継続力強化計画策定事業者 29事業業者に総額8,700千円を交付した。	事業者の今後の経営力強化及び事業継続に繋がる支援を行うことができた。	
4	地域応援商品券発行事業	町民の生活支援及び町内の経済活性化のため町民1人あたり10,000円の商品券を配布。	R4.6	R5.3	114,703,496	114,703,496	93,000,000	農林商工課	町民14,043人に対し、140,130千円分の商品券を配布した。	町民の生活支援及び地域経済の活性化に繋げることができた。又、送付者の利用率(換金率)は98.84%であり多くの町民が商品券を活用し、地域経済の貢献にもなった。	No4、5は同一事業
5	地域応援商品券発行事業	町民の生活支援及び町内の経済活性化のため町民1人あたり10,000円の商品券を配布。	R4.6	R5.3	34,320,145	34,320,145	28,000,000	農林商工課	町民14,043人に対し、140,130千円分の商品券を配布した。	町民の生活支援及び地域経済の活性化に繋げることができた。又、送付者の利用率(換金率)は98.84%であり多くの町民が商品券を活用し、地域経済の貢献にもなった。	No4、5は同一事業
6	町内宿泊者向けクーポン発行事業	コロナ禍で減少した観光客の来町を促し、町内での観光消費喚起を実施するため、町内の宿泊施設利用者に1人あたり1,000円分のクーポンを配布。	R4.7	R5.3	18,032,417	18,032,417	15,000,000	農林商工課	町内の宿泊施設利用者に1人あたり1,000円分の「たきに泊まってクーポン券」を配布した。配布枚数は17,957枚であった。	配布数に対する使用率は96.73%であり、クーポンの活用により町内宿泊施設の利用増進と地域経済の活性化につながった。	
7	学校給食費支援事業	新型コロナウイルス感染症予防に加え、物価及び原油の高騰に直面している子育て世帯の生活を支援するため、給食事業の賄材料費に交付金を充当することで保護者からの負担金の無償化を実施。	R4.9	R5.3	35,404,903	35,404,903	28,864,000	教育課	賄材料費に交付金を充当し、保護者からの給食費無償化を実施。小学校児童706人分、中学生生徒423人分のR4.9月～R5.3月分の7か月間分を無償化した。	新型コロナウイルス感染症対策に加え物価及び原油価格高騰に直面している子育て世帯の生活を支援することができた。	
8	介護サービス事業所安定運営支援事業費	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けながらもサービス提供を行っている介護サービス等の事業者へ支援金を交付。	R4.11	R5.3	1,500,000	1,500,000	1,360,000	健康福祉課	入所系、通所系、訪問系の各事業所に対してそれぞれの定員数に応じた支援金を交付。15事業所に総額1,500千円の支援金を交付した。	原油価格高騰の影響を受けている介護サービス事業所を支援することができた。	
9	障害福祉サービス事業所安定運営支援事業費	コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けながらもサービス提供を行っている障害福祉サービス等の事業者へ支援金を交付。	R4.11	R5.3	660,000	660,000	580,000	健康福祉課	入所系、通所系、訪問系の各事業所に対してそれぞれの定員数に応じた支援金を交付。9事業所に総額660千円の支援金を交付した。	原油価格高騰の影響を受けている障害福祉サービス事業所を支援することができた。	
11	地域応援商品券発行事業(追加発行分)	物価及びエネルギーの高騰に直面しているコロナ禍における町民の冬場の家計支援のため、本年度の第2弾分として町民1人あたり5,000円の商品券を追加発行。	R4.11	R5.3	44,741,102	44,741,102	43,018,000	農林商工課	町民14,032人に対し、70,160千円分の商品券を配布した。	追加で商品券を発行することにより、物価及びエネルギー高騰に直面している町民の生活を支援することができた。送付者の利用率(換金率)は98.15%であった。	No11、12は同一事業
12	地域応援商品券発行事業(追加発行分)	物価及びエネルギーの高騰に直面しているコロナ禍における町民の冬場の家計支援のため、本年度の第2弾分として町民1人あたり5,000円の商品券を追加発行。	R4.11	R5.3	30,669,487	30,669,487	16,700,000	農林商工課	町民14,032人に対し、70,160千円分の商品券を配布した。	追加で商品券を発行することにより、物価及びエネルギー高騰に直面している町民の生活を支援することができた。送付者の利用率(換金率)は98.15%であった。	No11、12は同一事業

実施 計画 計上 No.	交付金対象事業名	事業概要	事業 始期	事業 終期	総事業費 (実績額) (円)	事業費 (本町実績 額) (円)	左記の内臨時 交付金 (円)	担当課	事業実施状況	効果検証 (評価)	備考
14	学校保健特別対策事業費補助金	町内の各小中学校が感染症対策を徹底しながら、学校教育活動を継続して行うための対策物品を購入。	R4.6	R5.3	5,850,000	5,850,000	2,900,000	教育課	各小中学校が必要とする感染症対策物品の購入及び網戸やエアコンの設置等を実施した。	学校教育活動を継続するための感染症対策強化を行うことができた。	
15	保育対策総合支援事業費補助金	保育園、児童館において感染症対策を行いながら保育等を実施するための感染症予防物品の購入。民間保育園については同費用に対する補助金の支出。	R4.9	R5.1	1,300,000	1,300,000	600,000	健康福祉課	保育園職員の感染症検査キットや感染症対策物品の購入及び町内民間保育園への感染症対策支援補助金の交付を実施した。	保育業務等を継続するための感染症対策強化を行うことができた。	
16	デジタル田園都市国家構想推進交付金	コロナ禍において、対面での交流の制限や観光等の地域産業の衰退等を持ち直すべく、デジタル田園都市国家構想に基づくデジタル事業の普及促進を行い、住民サービスの利便性向上や情報発信の強化、地域産業活性化を実施。	R4.8	R5.3	146,997,905	37,689,000	18,000,000	デジタル戦略室	5町の広域連携によるデジタル田園都市構想実現のための構築及び事業経費として包括委託業務を実施。	デジタル地域通貨（美村ペイ）の構築などを通じて、コロナ禍における住民サービスの利便性向上に寄与することができた。	
多気町の事業支出額合計及び交付金充当額合計						343,492,035	264,603,000				

※Noは新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画書に計上された番号、実績報告に基づき臨時交付金を充当していない事業については上記から除いている。

※総事業費と事業費（本町実績）に差異がある事業については、事業主体が多気町以外であり、事業主体に対して負担金等を支出した事業。

※No4、5及びNo11、12については、同一事業であるが国の交付配分別に事業費を分割している。